

平成19年9月14日 第16号
発行：東京二十三区清掃一部事務組合
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋三丁目5番1号
TEL 03-6238-0615 FAX 03-6238-0620

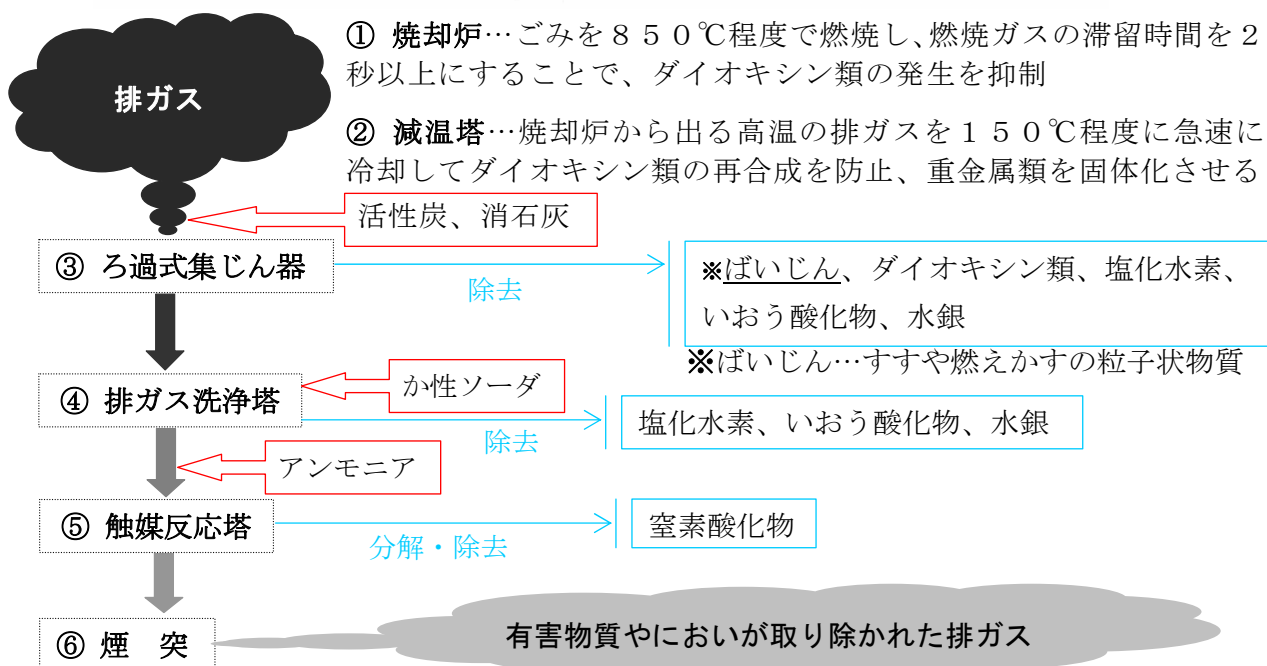
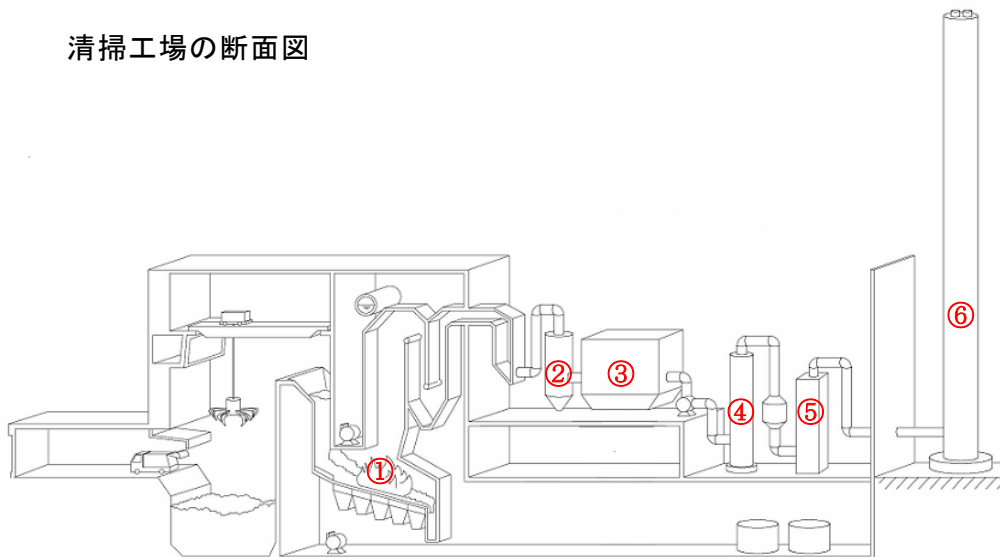
東京二十三区清掃一部事務組合は、
循環型社会の形成を目指しています。
<http://tokyo23.seisou.or.jp/>

清掃工場における環境対策

～安全な工場運営に細心の注意を払っています～

清掃工場では、ごみを焼却する過程で発生する酸性ガスやダイオキシン類などといった環境汚染の原因になる物質を抑制・除去するための設備を備えています。さらに、法令による規制基準値よりも厳しい自己規制値を設け、常に測定・監視することで、環境保全に努めています。

清掃工場の断面図



廃プラスチックのサーマルリサイクルに伴う実証確認について

廃プラスチックのサーマルリサイクルに伴う実証確認は、各区のモデル収集実施に合わせて、モデル可燃ごみが搬入されるすべての清掃工場で実施しています。

◆◆◆ 実証確認の概要 ◆◆◆

①排ガス測定

煙突から排ガスを採取し、ばいじん等26項目とダイオキシン類を測定します。



排ガスの採取状況

②排水測定

放流槽から放流水を採水し、
pHなど52項目とダイオキシ
ン類を測定します。



放流水の採水状況

③燒却灰・飛灰・污水处理污泥等分析

コンベア等から試料を採取し、かさ比重・水分・熱しやく減量・ダイオキシン類の測定、および、含有試験・溶出試験・性状分析を行います。



焼却灰の採取状況

④ごみ性状調査

ごみバンクに貯留されたごみと搬入されたモデル可燃ごみの性状を調査します。



モデル可燃ごみ調査状況

⑤周辺大気調査

清掃工場を中心とする約5 km圏内の4～9地点で調査します。

- ・大気測定(10項目連続5日間採取)
- ・ダイオキシン類(連続7日間採取)



周辺大気調査状況

⑥運転データ採取

各種運転データの収集および焼却炉等設備に与える影響を調査します。



各種運転データの記録

◆◆◆ 実証確認の結果 ◆◆◆

これまでの実証確認では、各測定項目ともモデル可燃ごみを焼却した影響は見られず、清掃工場の通常の操業での出現範囲に収まっています。

実証確認報告等は、清掃一組ホームページで公表しています。<http://tokyo23.seisou.or.jp/>

不燃ごみ処理施設における検証（今年7・8月実施）

廃プラスチックのサーマルリサイクル本格実施後の不燃ごみは、量や性状が大きく変化することが予想されます。

そこで、不燃ごみ処理施設において、モデル不燃ごみを使って施設の処理能力や処理生成物の性状・発生量を確認しました。その結果に基づき、今後の不燃ごみ処理施設の管理・運営方法について、検討を行っていきます。

